

なみせいだより

第33号

発行所 近畿税理士会浪速支部青年部

〒556-0003 大阪市浪速区恵美須西2丁目14-30 サウスウィングビル9階西2号

☎ 06(6585)9291

発行人 西 川 弘 晃

編集人 山 下 隆 平



もくじ

浪速支部青年部 — 浪速の風 若手が動かす青年部 —	西川弘晃 (2)
ご寄稿「近畿再発見『少し遠出しませんか!』」	浪速税務署長 藤田光三 (3)
新役員紹介	谷祐司・宮脇忍・小山真左人 (4)
	藤本伸太郎・安井貴生・山下隆平 (5)
定期総会	小山真左人 (6)
支部研修会に参加いたしました	坂口知寛 (6)
講話を聴講して	谷武男 (7)
青年部冬季意見交換会に参加して	宮脇忍 (7)
浪速税務署長研修会・意見交換会	坪田亮介 (8)
お花見	富井瞳 (8)
ファミリー参加レクリエーション	深田節夫・夫馬綾香 (9)
ふぁみれくコーナー	(10)~(11)
ご臈員に! — 私のお勧め —	天野利彦 (12)
伝言板	(12)
入船! 皆さん、よろしく	溝川裕也 (13)
卒船! お疲れ様でした	谷祐司 (13)
令和6年度青年部活動だより	(14)
編集後記	(14)

浪速支部青年部

—浪速の風 若手が動かす青年部—



青年部長

西川 弘 晃

令和7年9月12日に開催されました第30回定期総会におきまして、浪速支部青年部長を拝命いたしました西川弘晃です。ご推奨いただき、心より御礼申し上げます。まだ若輩ではございますが、青年部の発展のため誠心誠意努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

平素より青年部活動に格別のご支援・ご理解・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

私が税理士登録をしたのは平成22年、浪速支部が設立30周年を迎えた年でした。前々青年部長の西本先生と同じ年に登録し、中谷前々支部長のもと補助税理士として勤務しておりました。中谷先生のおかげで懇親会や意見交換の場で多くの先輩方と交流を深めることができました。青年部は「実務の知恵」と「人の縁」を得られる最良の場であり、浪速支部にとって極めて重要な存在だと実感しています。

しかし近年、開業税理士が減少する中で、青年部にも変化が求められています。そのため、今期は次の三つの取り組みを進めます。

第一に、親睦行事の継続です。ファミリーレクリエーションは「2年に1回は貸切バス旅行」「もう2年に1回は現地集合・現地解散」とし、予算を抑えつつ参加しやすい形にします。良い行事は確実に引き継ぎ、形式ではなく価値で残していきます。

第二に、青年部役員であっても、まずは税理士の本業を優先することを基本とします。そのうえで、プライベートを大切にし、余った時間で無理なく青年部運営に協力いただく形を取ります。

第三に、支部の厚生行事である甲子園観戦を青年部行事として位置づけます。厚生委員長には、支部でも厚生委員長を務める藤本先生をお願いしております。

今年のセ・リーグは阪神が優勝しました。久しぶりに甲子園観戦に参加しましたが、生で味わう臨場感とお酒のおいしさにリフレッシュできました。投手陣の層が厚く、野手も外国人選手頼みではない固定打線で、来季も期待が高まります。

浪速支部は青年部の存在によって結束が強いと自負しております。だからこそ、無理のない運営を徹底し、長く続く体制を築いてまいります。

一方、社会も政治も転換期を迎えています。自民党では高市氏が総裁となり、公明党が離脱するなど、YouTubeなどでも日本の行方が盛んに議論されています。税理士業界もまた、私が登録した頃とは大きく変わり、いまやAIの時代です。青年部でも懇親会などでAIの活用や業務の将来像について語り合いたいと考えています。

私事ですが、初めて青年部に参加した頃、娘はまだバギーカーに乗っておりました。今では18歳です。息子は小学1年生でしたが、現在は大学院生です。人生の節目とともに青年部の歩みも重なってきました。これからの10年に向けて、新たな橋を架けたいと思います。開業の有無を問わず、所属の垣根を越えて語り合える場所、そして学びを持ち帰れる場にしていきたいです。

末筆ながら、浪速支部青年部に日頃よりご支援とご協力を賜っております先輩方、ならびに関係各位の皆さまに深く感謝申し上げます。今後とも変わらぬご理解とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。





近畿再発見「少し遠出しませんか!」

浪速税務署長 藤田 光三

今年の夏も暑い日が続きましたが、近畿地区の最高気温を記録する頻度が高い地域をご存じですか。意外と思うかもしれませんが、兵庫県の日本海側、豊岡市なんです。令和7年の夏にも39.3度を記録しています。夏は暑く、冬は雪に覆われて寒い、そして年間を通して湿度が高く濃霧が発生することが多い街、そんな場所にある豊岡税務署は、私にとって、配属後初めての転勤で、また税務人生最後から2番目に勤務した税務署として、非常に思い入れのある場所になりました。

そんな豊岡署ですが、管内面積が1,307km²と大阪局管内で3番目の面積で、浪速署の4km²と比較するとなんと325倍、東西に約70キロあり、東は京都府、西は鳥取県と接しています。日本海に面したりアス式海岸から、標高1,221mの鉢伏山まで、変化に富んだ地形が季節ごとに様々な表情を見せてくれ、飽きることがありません。アウトドアが好きな方には最高の環境です。山海の幸にも恵まれています、ご存じの松葉ガニはインバウンド需要の高まりにより、今では庶民に手が届かない値段となっています。

ですが、皆さんご安心ください。松葉ガニは手が届かなくても、紅ズワイガニがあります。紅ズワイガニと言うのは、水揚げされる場所から「香住ガニ」とも呼ばれますが、松葉ガニより小ぶりな分価格も控え目で、漁期が松葉ガニの11月6日から翌年の3月20日までと比べて、9月1日から翌年5月末までと長く、市中のスーパーなどでも販売しています。一度召し上がってみてください。

次に観光地に目を移しますと、代表格は城崎温泉でしょう。管内には夢千代日記で有名な湯村温泉もありますが、観光客の入込数では大きな差がついています。城崎温泉は7つ（現在は1つ閉館中）の外湯めぐりが楽しめ、街の中心を流れる太

谿川の川面に写る柳の木が、風情を醸し出しています。そんな城崎温泉が取り組んでいるのが「泊食分離」です。これは10数年前と比べて約50倍にも急増した外国人観光客のニーズに合わせた取組で、1泊2食付きの宿で出される豪華な食事に対する支出を抑えて、宿は宿泊のみとし、食事は外食で済ませてもらうというもので、連泊することの多い外国人観光客からも毎日の日本食（それも魚メインの）に飽きる方の嗜好を見事に捉えて好評なようです。インバウンド需要を街全体で享受しようという姿勢が伺えます。

また、本年大きく注目されている観光地があります。それは豊岡市出石町です。出石町と言えば「出石そば」という皿そばが以前から有名で、お昼は出石そばで夜は城崎温泉でと言うのが定番の観光コースでしたが、その出石町にあり、本年公開された歌舞伎界を描いた映画「国宝」の舞台シーンを撮影した「永楽館」が非常に注目を集めています。近畿に現存する最古の芝居小屋で、毎年、片岡愛之助による公演なども開かれている場所ですが、今は映画の聖地巡りの対象となっているようです。年末の小旅行、行先決めましたね。



新役員紹介



直前部長

谷 祐 司

この度の第30回定期総会の役員改選におきまして、青年部長を任期満了にて退任させていただきました。同時に直前部長という、これまた大きな役職をお任せいただくことになりました。青年部長として2年間の在任中、支部の先輩先生方並びに会員先生方、関係各位から多くのご支援とご協力をいただき、誠にありがとうございました。改めて御礼申し上げます。青年部に熱い思いをお持ちの西川先生が満を持しまして青年部長職を引き受けてくださるとのことで、大役を終えホッとしております。

振り返りますと定期総会、冬季意見交換会、なみせいだより、お花見会、署長研修会、ファミリー参加レクリエーション等の一人では決して成し得ることができない大きな仕事を役員メンバーを中心に力を集結することで乗り越えて来ました。青年部の結束の強さを思いあらためて感慨に浸っております。

今後は、西川青年部長率いる新役員メンバーの先生方のお手伝いをさせて頂き微力ながらもお役に立てるよう尽力する所存でございます。青年部の益々の発展を祈念申し上げまして、略儀ながらご挨拶とさせていただきます。



総務委員長

宮 脇 忍

この度、定期総会におきまして西川新青年部長より総務委員長を拝命いたしました宮脇です。谷直前部長の下では広報委員長を拝命し、『なみせ

いだより』を通じて青年部を盛り上げようと2年間微力ながら務めさせていただきました。今回は総務委員長という役職を頂き、更に青年部を盛り上げなければならないという責任で身の引き締まる思いです。西川新青年部長をはじめ、各委員長の先生方と共に精進して参ります。

そこで若手の先生方、女性の先生方が青年部の活動に参加しやすいようなイベントの開催を企画していこうと思っております（青年部の有無に関係なく例えば、女性の先生方だけのランチ会等）。普段、なかなか支部活動に参加できない先生方が気軽に参加していただき、浪速支部の先生方との交流を深めていただけたら幸いです。若手の先生方、女性の先生方で“こんな企画をしてほしい”等ありましたら、ご提案願います（美味しいお店等も教えていただけたら有難いです）。

至らない点が多々あると思いますが、ご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



経理委員長

小 山 真左人

この度、定期総会におきまして経理委員長を拝命いたしました小山です。令和6年7月に浪速支部に異動して1年が過ぎたばかりにもかかわらず、この度経理委員長を仰せつかり、大変恐縮しております。私自身、青年部に参加し始めて半年も経っていませんが、皆さま気さくにコミュニケーションを取って下さり、交流の機会をいつも楽しみにしております。経理委員長として円滑な青年部活動の運営をお手伝いさせていただくとともに、若い先生方が参加したくなるような青年部活動となりますよう、西川青年部長のもと精一杯努めて参ります。至らない点多々あると思いますが、ご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



厚生委員長

藤 本 伸太郎

このたび、厚生委員長を拝命いたしました藤本伸太郎です。実は以前、青年部長を務めておりまして、今回は“前々青年部長”として再登場となりました。

この肩書き、もはや懐かしのドラマの再放送のような響きがありますが（笑）、またこうして青年部の仲間と一緒に活動できることをうれしく思っています。

これまでの経験を少しでも生かしながら、会員の皆さんが安心して活動できる環境づくりを進めていきたいと思ひます。そして何より、青年部の魅力は「人と人との絆」。その絆をもう一度、みんなで紡ぎ直しながら、笑顔あふれる活動をしていけたらと願っています。

厚生委員長として皆さんの健康と笑顔を支える“縁の下の宴（えん）の力持ち”を目指してまいります。

まだまだ未熟ですが、「凡事徹底」の精神で取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



研修委員長

安 井 貴 生

先般の定期総会におきまして、西川新青年部長よりご推薦をいただき、研修委員長を拝命いたしました安井と申します。

これまで青年部の行事には積極的に参加してまいりましたが、このたび初めて委員長という大役をお引き受けすることとなり、身の引き締まる思いであります。とはいえ、あまり気負いすぎず、青年部らしい明るさと前向きさを大切にしながら、役員の皆さまや会員の先生方と力を合わせて、楽しく活動してまいりたいと考えております。

研修委員長としては、「研修」をひとつのきっかけに、これまで青年部の行事にご参加の機会が少なかった先生方や、新たにご入船された先生方にもお声がけをし、より多くの方に青年部の輪に加わっていただければと願っております。自然と関心を持っていただけるような、親しみやすい企画を考えていけたらと思ひます。

まだまだ未熟な点多々ございますが、皆さまのお力添えをいただきながら、任期の2年間、精一杯努めてまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



広報委員長

山 下 隆 平

この度、定期総会におきまして広報委員長を拝命致しました山下です。青年部での委員長経験が無いにも関わらず、西川新青年部長に直々にお声がけいただき広報委員長に就任させていただくこととなりました。右も左も分からない若輩者ではございますが、少しでも青年部のお役に立てるように頑張つてまいります。

研修会や意見交換会やイベントなど青年部のリアルな姿を皆様にお届けし、なみせいだよりを通じて青年部の魅力が皆様へ伝わるような紙面をお届けしていきたいと思ひしておりますのでよろしくお願い致します。



◀ 定期総会 ▶



近畿税理士会浪速支部 青年部の定期総会・ 意見交換会に出席して

小 山 真左人

先日、近畿税理士会浪速支部青年部の定期総会・意見交換会に出席させていただきました。このような大切な場に参加する機会をいただいたことを、まず心より感謝申し上げます。今回私は初めて青年部定期総会に出席しましたが、規約改正・決算報告などを受け、青年部活動や青年部組織について知るきっかけとなりました。

青年部役員の皆様の議事進行は、非常に聞きやすい雰囲気だったように思います。今回は役員の任期満了に伴い、青年部長が谷先生から西川先生へのバトンタッチとなりました。それぞれユーモアも交えた非常に気の利いたご挨拶だったと感銘を受けました。先生方の配慮が伝わり、参加者一同が温かい雰囲気に包まれた瞬間でした。

最後に余談ですが、私は総会終了後に、この寄

稿文の依頼を受けました。その後の意見交換会・二次会の印象があまりに強烈で、総会の記憶を呼び戻すのに苦労しましたが、それも含めて多くの笑いと学びが詰まった素晴らしい機会でした。これからも青年部の活動を通じて、仲間との絆を深め、共に成長していけることを楽しみにしています。



支部研修会に参加 いたしました

坂 口 知 寛

令和7年9月12日に道頓堀ホテルで行われた支部研修会に参加させていただきました。テーマは「江戸時代のお金と税」ということで、普段受講している実務的な研修と趣向が違うテーマですので、大変興味がわき参加させていただきました。まず、最初の感想として講師の岩崎勇作先生の税に関する教養の深さと視野の広さに大変感銘を受けました。特に江戸時代における税制のお話にとどまらず、江戸時代の文化的背景のお話がありましたので、そのような背景を前提に江戸時代

の税がどういうものだったかが理解できて大変有益でした。税理士業界に身を置いていますと、「社会通念上」というものがよくキーワードとなりますが、江戸時代には江戸時代の社会通念というものがあり、その上で税制が構築されていたことがよく理解できました。岩崎先生は、江戸時代の文化風俗や税が現代につながっていることを繰り返しおっしゃられていました。シャウプ勧告や租税法律主義というものがあつつも日本という国や地域の変わらなさ、歴史の連続性というものがあるのではないかと、そう思える研修でした（あくまで個人の感想です）。現在、IT化やAIの活用など変化が著しい時代です。もちろんこのような変化についていくというのが大前提ですが、時には時代を超えて「税」というものを考える大切さをこの研修会で教わりました。

講話を聴講して



谷 武 男

令和7年9月12日近畿税理士会浪速支部青年部の定期総会終了後、浪速税務署長藤田光三様をお迎えし、「私の税務人生と私を支えた言葉」というテーマで講和を頂きました。

入局以来、2度の資料調査課勤務など税のエキスパートとしてご活躍されてきた藤田署長ですが、特に福知山署勤務時代のエピソードが心に残りました。由良川氾濫災害時、当時の署長に災害対策本部へ事情聴取に行くことを進言された際、署長の「お前に任せた、好きにしろ」という言葉に背中を押され、納税者の立場に立った被災者説明会の開催を実行されたことは印象的でした。納税者の立場に立ち、雑損控除を使えるように納税者の不安を取り除こうと努め、浸水した家財を廃棄す

る前に写真を残すよう呼びかけられたことには、納税者と向き合う姿勢が表れていました。また、「率先垂範」「凡事徹底」を座右の銘とし、「前年踏襲を嫌い、新しいことにチャレンジする」という言葉は、常に改善を目指す姿勢であり、私自身の業務にも大いに通じるものがあると感じました。立場は異なれど、納税者と誠実に向き合う姿勢には学ぶべき点が多く、私の日々の仕事に活かしていきたいと感銘を受けました。

浪速税務署長藤田光三様、この度はご公務のお忙しい中、浪速支部青年部のために貴重なお時間を割いて頂きまして誠にありがとうございました。



青年部冬季意見交換会に参加して



宮 脇 忍

令和6年もあと半月で終わろうとしている12月12日、この日は午後から青年部の研修会と意見交換会が道頓堀ホテルにて行われました。研修会では岡橋奈緒子先生が「顧問先との信頼関係を築くコミュニケーション術」と題して、二人一組での実践形式を交えてお話を頂きました。

研修会が終わり、意見交換会が始まりました。今回は、日本橋にあるメイドカフェ「CCoちゃ」さん、「めいどりーみん」さんから5名のメイドさんに来ていただいて歌や踊りを披露してくださ

いました。最初、各座席にケミカルライトが置かれていたので、先生方は何があるのか？と少しザワザワしていましたが、メイドさんが入場されると一気に会場が盛り上がり、特に榮村先生、古川先生がメイドさんからお叱りを受けるところでは大盛り上がりでした。時間が経つのがあっという間で、楽しいひと時を過ごすことができました。



浪速税務署長研修会・意見交換会



坪 田 亮 介

このたび、浪速税務署長研修会および意見交換会にはじめて参加いたしました。

今回のテーマは「酒税」に関する内容で、概要の整理から実務に直結する論点、ちょっと冷酒や燗酒の種類といった豆知識まで幅広くご解説いただき、大変有意義な学びの時間となりました。

普段あまり触れる機会が少ない酒税ですが、お酒が大好きで泡盛マイスターという超マイナー資格を取得している私個人的には非常に興味があり、気付けば前のめりで解説を聞いていました。

また、研修会終了後には意見交換会が設けられ、浪速支部の先生方と交流する貴重な機会をいただきました。

普段なかなか他の事務所の先生とお会いする機会がなかったので先生方の工夫や取組みについてお話を伺い、大変刺激を受けました。

今回の研修会を通じて得られた知識と交流を今後の業務に役立て、さらに研鑽を重ねていきたいと感じております。

最後に、このような機会を設けていただいた皆様に心より御礼申し上げます。



お 花 見

お 花 見

富 井 瞳

確定申告の繁忙期が終わり、その後の作業もひと段落ついたら、いつものように事務所に出勤していると、元町中公園に見覚えのある方々のお姿が・・・。「そういえば支部のお花見の案内が来ていたなあ・・・今日だったか」と思い、参加の申し込みもしていないし、そのまま通り過ぎようかとも思いましたが、さすがに挨拶くらいはしようとお声がけしたところ、案の定、「一杯飲んでけ」ということになり、少しだけお花見に参加させていただくことになりました。これから仕事なのにアルコールを摂取することに少し罪悪感を

覚えながらも、きれいな桜を愛でながらのお酒はとても心地良いものでした。私自身、しばらく意見交換会や懇親会には参加していなかったので、久しぶりにお会いする先生方も多く、短い時間でしたが、楽しい時間を過ごすことができました。



ファミリー参加レクリエーション

大阪・関西万博

ファミリーレクリエーション参加して

深 田 節 夫

令和7年7月27日(日)、連日の猛暑の中、青年部主催のファミリーレクリエーションに初めて参加しました。

集合時間はSUNTORY運営の「高原レストラン水空」前11時50分でしたので時間に余裕があったためパビリオンを見学しようと思い早めに入場しました。ラッキーなことに中々入場予約の取れない三菱未来館に30分待ちで見学することができました。集合時間の10分前に待ち合わせ場所に着きましたがほとんどの方々が集合されていました。今回のファミリーレクリエーションには何と46名もの皆さんが参加されました。

時間どおりに猿木支部長の挨拶でランチ会が始まりました。何とビールやハイボールなどドリンク類が飲み放題!?でしたので真昼間からビールを沢山いただきました。後ほど万博会場を回りましたが飲み過ぎたことを後悔しました。事前にメインディッシュ3種類(ハンバーグ、ローストビーフ、鴨のグリル)から食べたい料理を選択していたのでスムーズに食べることができました。楽しい食事会もあっという間に中締めとなり、万博のシンボルである大屋根リングをバックに集合写真を撮った後解散となりました。

その後、希望者には猿木支部長のお取り計らいにより長時間並ばないと入れない中国パビリオンに何とVIPとして見学させていただきました。パビリオンの展示は素晴らしく、大勢の方が並んでいることに納得しましたし、大変勉強になりました。

最後に、今回ファミリーレクリエーションに初参加しましたが、企画が本当に素晴らしく参加してよかったと心から感謝しています。この企画をしていただいた猿木支部長、谷青年部長始め青年部役員の皆さん、そして、一番汗をかかれたであろう天野厚生委員長に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

ファミリーレクリエーション参加して

夫 馬 綾 香

去年の和歌山に続いて2年連続の参加となりました。去年のバスツアーと違い自宅から電車で直接目的地に向かうということで、あべのハルカスでのバーベキューを少し思い出しました。

東ゲートに並び始めたのが朝8時20分頃、すでに人盛りで沢山の人が開場を待ちわびていました。この時間でもとても暑く、汗は滴り落ちる状況。早く会場に入りたいなあ、と待つこと1時間20分程。荷物検査を終えてやっとの思いで入場。先ずは入り口入って近くのネパール館を見学。仏教色の強い展示物が多く、日本の文化に近い印象を持ちました。出口すぐのところで早速休憩。タンドリ君というチキンを持参した冷たい飲み物と一緒に腹ごしらえと喉を潤し、次は予約していたオーストラリア館へ。お昼ご飯までにはもう少し時間もあり、コモンズ館Cで様々な国の展示物を見学しました。そして待ちに待ったSUNTORYでの昼食。席には家族3人と西川先生。たくさんお話をする面白い先生でした。

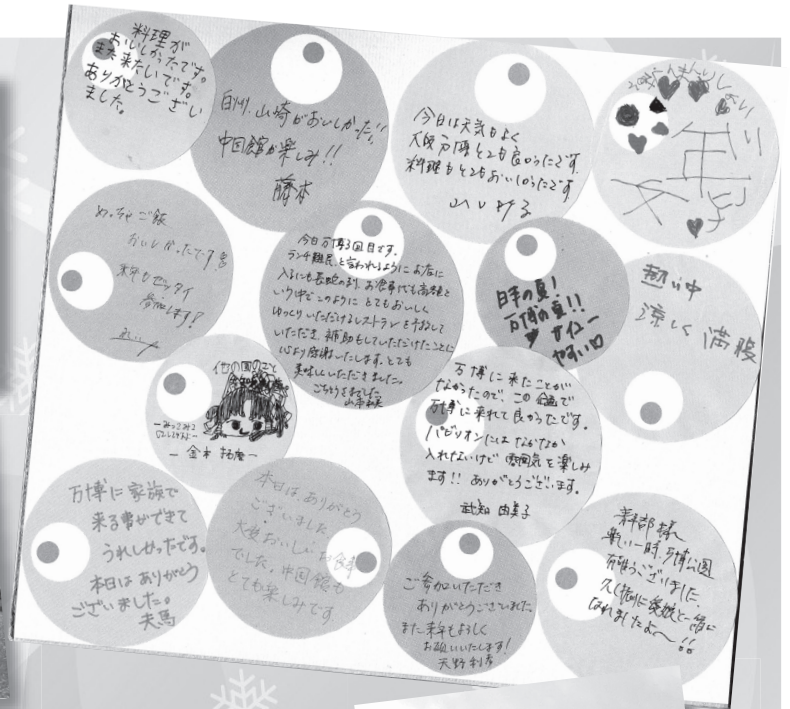
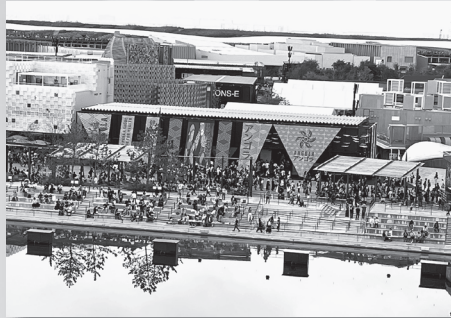
昼食を終えてからは中国館の入場までに少し時間があつたので、コモンズ館Eでマンガの展示物を見てから中国館に。今日行った国の中で一番大きく広く見応えのある国でした。

ただここで暑さもあり疲れてきたので、帰ることにしました。過ごした時間は少なかったけれど、楽しいひと時となりました。来年は受験生となるので参加出来るか分かりませんが、これからも参加したいと思います。ありがとうございました。



ふあみれくコーナー





ご員に！ 一私のお勧めー



天 野 利 彦

繁忙期や仕事が煮詰まった時に刺激物が欲しくなることはありませんか？近くのカレー屋はしょっちゅう行ってるし、昼間から韓国料理もなあ、と思っているときに後輩に教えてもらったのがインド料理「Spice Kingdom」です。最近インドの方が小さい店舗でインド料理店をされているのをよく見かけますが、小ささゆえに若干入りにくいと思っていたところ、こちらはなんばCITYの1階で、エントランスも店内も広々していて入りやすい雰囲気です。

とはいえ店員さんはインドの方と思いき人ばかり、出てくる料理はもちろん本格インド料理です。主にランチタイムにお邪魔していて、カレーは三段階の辛さから、複数種類をチョイス、私は香辛料で大汗をかくので中辛にしますが、好きな方は一番辛いのも余裕だと思います。さらに本格ナンかターメリックライスをチョイスしてボリュームも十分です。

そろそろ繁忙期、刺激が欲しい時にはぜひ。

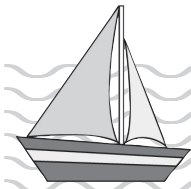


《ご寄付のお礼》

前第32号の本誌上におきまして当青年部運営のご寄付をお願いいたしましたところ、現在まで34名の先輩先生方を含め47名の皆様方より総計535,000円のご厚志を頂戴いたしました。ありがとうございました。厚く御礼申し上げます。

《会員異動（前号編集以降）》

伝 言 板	入 船／谷	武 男	元町1-5-7 ナンパプラザビル5階	☎6634-0770
		福 田 英 樹	日本橋5-14-10-3F	☎6643-5703
		栢 木 達 之	日本橋東3-7-7 川田ビル5階	☎6630-0261
		北 折 貴 志	桜川2-7-2-1510号	☎070-1485-7272
		平 田 直 也	難波中3-5-13 朝日生命難波ビル8F	☎6647-5255
		坂 口 知 寛	日本橋5-12-3 OsakaMetro恵美須町ビル6F-04	☎090-9695-5800
		溝 川 裕 也	元町1-13-12 難波元町コーポ102号室	☎050-3574-1717
	卒 船／谷	祐 司		
		辻 貴 史		
		中 辻 義 則		
		松 岡 秀 幸		



入船! 皆さん、よろしく



溝 川 裕 也

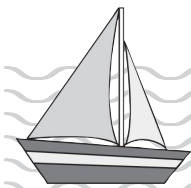
この度、浪速支部に入会いたしました溝川裕也と申します。あずさ監査法人で公認会計士としての経験を積んだ後、平成18年に独立開業し、現在は浪速区元町にて「大阪食堂サポート会計事務所」を経営しております。

実は大学時代から政治家を志しており、26歳の時には地元・堺市の市議会議員選挙に無所属で

挑戦いたしました。残念ながら落選という結果に終わりましたが、「大阪の発展に貢献したい」という想いは今も変わらず持ち続けています。その志を別の形で実現するため、現在は「大阪を世界一の食のまちに」という目標を掲げ、飲食店支援に特化した事務所運営に尽力しています。

プライベートでは、妻とともにヨガを日課としており、顧問先の飲食店での食事を除き、普段はベジタリアンでお酒を飲まないという、仕事とは真反対の生活を楽しんでいます。

まだまだ未熟者ではございますが、ご指導ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願いいたします。



卒船! お疲れ様でした



谷 祐 司

この度青年部を卒業することとなりました。同時に青年部長職も任期満了として退任することとなり、今は寂しさと、ほっとした気持ちが入り混じった複雑な心境です。

私は、平成30年9月の青年部定期総会で青年部活動に初参加させていただきました。翌年の役員改選時には早くも広報委員長として、役員の末席に加えさせていただきました。まだ支部に慣れていなかった私でもすぐに溶け込めた青年部の緩い空気感の中で活動を謳歌しておりましたが、気が付けば尊敬すべき諸先輩方と同じく卒業の時期となりました。

青年部在籍中は、会議等で会員先生方がかわす

「流れるような楽しい会話」や、強引に「なんとなく決めた方向性をファミレクや総会等の現場で形にする力」等非常に多くのことを学びました。

そして、卒業記念として念願の胴上げも経験させていただきました、もはや青年部に思い残すことはありません。短い期間でしたが、非常に濃く濃密な時間だったと振り返る次第です。

青年部所属の先生方に、ここで一言。多く先生方は、日々の業務に多忙を極め青年部活動に時間を割くことは難しいかもしれませんが、上下関係では無い水平の関係は得るものが大きいですし、大変な事は多いかもしれませんが、共有した時間は価値ある貴重なものだと思います。

浪速支部青年部におかれましては、これからも和気藹々と楽しく、何かあればすぐに一致団結できるチームワークの良さを大事に、ますますのご発展とご多幸を祈念致しまして卒船の挨拶とさせていただきます。

令和6年度 青年部活動だより

令和6年8月1日～令和7年7月31日

I 役員会開催関係

- R6. 9. 3 「第29回定期総会」第1回打合せ 本格中華料理 福望軒 出席者 7 名
- R6.10.30 「冬季研修会・意見交換会」第1回打合せ 支部事務局 出席者 6 名
- R6.11.15 「冬季研修会・意見交換会」第2回打合せ 支部事務局 出席者 5 名
- R6.11.29 「冬季研修会・意見交換会」第3回打合せ かに道楽本店 出席者 9 名
- R7. 1.31 「お花見」「浪速税務署長研修会・懇親会」第1回打合せ 牧水 出席者 6 名
- R7. 6.24 「ファミリー参加レクリエーション」第1回打合せ 車 難波えびす橋店 出席者 7 名

II 活 動 関 係

- R6. 9.30 「第29回定期総会」開催 道頓堀ホテル 出席者29名
- R6.10.30 「なみせいだより」第32号 編集会議 支部事務局 出席者 6 名
- R6.11.15 「なみせいだより」第32号 最終校正 支部事務局 出席者 5 名
- R6.11.29 「なみせいだより」第32号 発送準備 税理士法人さくら税務会計事務所 出席者 4 名
- R6.12. 1 「なみせいだより」第32号 発刊
- R6.12.12 「冬季研修会・意見交換会」開催 道頓堀ホテル 出席者28名
- R7. 4. 1 「お花見」開催 元町中公園及びルネッサ難波タワー2F 出席者多数
- R7. 4.25 「浪速税務署長研修会・懇親会」 浪速税務署・支部事務局 出席者14名
- R7. 7.27 「ファミリー参加レクリエーション」開催 大阪・関西万博 EXPO2025 出席者45名

* 編 集 後 記 *

なみせいだよりは創刊以来今回で第33号となります。その歴史あるなみせいだよりの発刊に広報委員長して携われることに感謝するとともに、その重責に身の引き締まる思いをしております。先輩先生方から受け継いだバトンを無事に次へ引き継ぎ、なみせいだよりの歴史を継続する使命の重要性を実感し、青年部執行部一丸となりその重責を果たしていく所存でございます。

今回のなみせいだよりもたくさんの方から寄稿文を頂戴いたしました。ご協力いただきました皆様にこの場をお借りして深く感謝申し上げます。また、いままで寄稿文を書かれたことのない先生で、是非書いてみたいと思われる方はお気軽にお声掛けいただけましたら幸いです。

(山下 隆平)